

平成29年度

## 委員会 研究計画

部・委員会名
総合的な学習

委員長	山平 明彦	(三穂小学校)
副委員長	戸辺 修	(松川北小学校)
会計	寺澤 眞子	(阿智第一小学校)
記録	齊藤 圭子	(豊丘南小学校)

研究テーマ	「課題解決に向け、共に『学び合う』中で自己の高まりを実感し、生き方につなげて考えようとする子どもを育てる総合的な学習の時間」
研究内容	<p>①「学び合い高め合い」の教材観(「学び合い高め合い」が成立する教材化)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象物への強い願いが切実な問いを生み、必然的な学び合いが生まれ、友と学ぶよさに気づく。</li> <li>・話し合わなければならない必要感を持って学び合うことを通して、自分の考えを深める子どもを育てる。</li> <li>・同じ気持ち、考えを持つ仲間がいれば一人で解決するには困難な課題も乗り越えられる。</li> </ul> <p>② 単元デザインの創出(学びのストーリーが据わっている単元デザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担任の願いと子どもたちの願いのすり合わせを早い段階で行うために、教材との出会わせ方を工夫する。</li> <li>・子どもの思い・気づき・考えから追究が広がり、学びを深める単元デザインを創出する。</li> <li>・友との関わりから納得できる追究をすることで新たな問いが生まれる。この学びの道筋を描く。</li> </ul> <p>③「学び合い高め合い」の評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちは、自ら追究したことについて友だちに話したり、発表を聞いたりする中で、自然と共通点や相違点を意識するようになり、自分の考えを深めていくことができる。</li> <li>・自分の追究を振り返り、「学び方」「学んだこと」を書き表すことで、他者理解への気づきを促し、思考を深め、自己の高まりを実感へと導く評価ができる。</li> <li>・自分の考えと他者の考えの相違点、共通点を明らかにし、論理的に話を展開していくことが、自分の考えを深めていき、他者を尊重することにつながっていく。</li> </ul>

委員会回数	予定月日		委員会内容
	月	日	
1	5	9	顔合わせ、係分担決め、活動の見通し、研究テーマ、活動計画立案
2	6	20	公開授業に向けての研究内容・授業構想の検討、教育課程研究協議会の午後の運営について
3	8	25	委員会主催の公開授業のための授業研究、教育課程研究協議会の午後の運営について
4	10	13	委員会主催の公開授業のための授業研究、郡総合展の運営計画
5	10	中旬	公開授業、授業研究会
6	11	14	委員会主催の公開授業のまとめ
7	12	19	委員会研究のまとめ、実践事例集づくり
8	1	26	実践事例集づくり、反省会
小委員会等の予定	特になし		
公開授業研修会講習会活動等の予定	<p>1 活動内容</p> <p>(1)委員の実践をもとにした指導研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回の委員会で</li> </ul> <p>(2)教育課程研究協議会への協力と実践発表 緑ヶ丘中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育課程研究協議会への参加 9月7日(木)</li> <li>・教育課程研究協議会の午後の運営(地域素材教材化のワークショップ)</li> </ul> <p>(3)委員会主催の公開(実証)授業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業者:久保知史教諭(根羽中学校)、10月中旬予定</li> </ul> <p>(4)郡総合展の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11月4日(土)前日準備</li> <li>・11月5日(日)～7日(火)郡総合展</li> <li>・11月7日(火)片付け</li> </ul> <p>(5)実践事例集の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2月初旬に発行予定</li> </ul>		